

衆院選2014「ネット党首討論」 11月29日（土）ニコファーレで開催

株式会社サイバーエージェント
スマートニュース株式会社
Twitter Japan株式会社
株式会社ドワンゴ
ヤフー株式会社
Ustream Asia株式会社
LINE株式会社

ネット事業者7社「わっしょい！ネット選挙」共同企画

ネット事業者7社によるネット選挙応援プロジェクト「わっしょい！ネット選挙」は、11月29日（土）20時からニコファーレ（東京・六本木）で、衆院選2014「ネット党首討論」を開催します。

「わっしょい！ネット選挙」に取り組む、株式会社サイバーエージェント、スマートニュース株式会社、Twitter Japan株式会社、株式会社ドワンゴ、ヤフー株式会社、Ustream Asia株式会社、LINE株式会社（50音順）のネット事業者7社は、この討論について、各社で展開するサービス（Ameba、SmartNews、Twitter、niconico、Yahoo!みんなの政治、Ustream、BLOGOS）の強みを活かし、生放送配信、ニュース記事配信、ユーザーへの告知等を連携して行います。

同プロジェクトは、2013年参議院選挙でのインターネット選挙運動解禁をきっかけにスタートした取り組みです。ネット事業者各社のサービス連携を通じて、情報収集機会を増やすことで、若年層をはじめより多くの有権者に有益な情報を十分に届け、投票に役立てていただくことを目的としています。

<衆院選2014 ネット党首討論 概要>

●日 時：2014年11月29日（土）20時～21時30分（予定）

●会 場：ニコファーレ
（東京都港区六本木7-14-23 セントラム六本木ビルB1F）

●登壇者：各党党首

●司会：角谷浩一

●概要：衆議院総選挙に向けて各党代表が集まり、ネット視聴者に向けた討論を実施。ネット視聴者から事前に質問を募集し、ニコニコ生放送のアンケートで選ばれた質問も実際に党首に投げかけます。

●配信URL：<ニコニコ生放送><http://live.nicovideo.jp/watch/lv200730443>

●番組URL：<Ustream><http://www.ustream.tv/jp/special/senkyo2014/>

＊会場は報道関係者以外の方はご入場できません。

＊時間変更もしくは内容の変更が生じる可能性があります。

＊ニコニコ生放送は、niconicoのアカウントをお持ちでなくても視聴できる設定で放送します。モバイル、iPhone、Android等では要アカウント。



ニコファーレでのネット党首討論の様子（2012年衆院選：ニコニコ主催）

今回の共同企画（ネット党首討論）における各社サービスの取り組み

<Ameba/株式会社サイバーエージェント> <http://seiji.ameba.jp>

「Ameba政治家ブログ」ポータルにおける番組視聴プレイヤーの埋め込みおよびユーザーへの告知

<SmartNews/スマートニュース株式会社> <http://www.smartnews.com/ja/>

ニュースアプリ「SmartNews」上で、ユーザーへの告知および生放送番組への誘導

<Twitter/Twitter Japan株式会社> <https://twitter.com>

日本語版Twitter公式アカウント（@TwitterGovJP）でのユーザーへの告知、共通ハッシュタグ「#総選挙」での告知および質問募集

<niconico/株式会社ドワンゴ> <http://www.nicovideo.jp>

生放送番組の企画・制作・配信

<Yahoo!みんなの政治/ヤフー株式会社> <http://seiji.yahoo.co.jp>

政治ポータル「Yahoo!みんなの政治」での番組視聴プレイヤーの埋め込み、各種公式SNSによるお知らせ

<Ustream／Ustream Asia株式会社> <http://www.ustream.tv>

生放送番組の同時配信

<BLOGOS／LINE株式会社> <http://blogos.com/news/election2014/>

ニュースサイト「BLOGOS」における番組視聴プレイヤーの埋め込みおよびユーザーへの告知、番組の全文書き起こし

「わっしょい！ネット選挙」について

現在、「わっしょい！ネット選挙」の取り組みには、株式会社サイバーエージェント、スマートニュース株式会社、Twitter Japan株式会社、株式会社ドワンゴ、ヤフー株式会社、Ustream Asia株式会社、LINE株式会社のネット事業者7社（50音順）が賛同しています。この取り組みは、団体や組織を作るものではなく、有権者（国民）や選挙候補者を盛り上げるための企画ひとつひとつをベースにして、お互いに協力し合うことにより成り立っているものです。

各社が連携するきっかけとなった2013年参議院議員選挙では、ネット事業者各社が展開するサービスの強みを活かし、生放送番組の配信、レポート記事、合同アンケートの実施、ユーザーへの告知などを実施。2014年東京都知事選挙においては、「候補者ネット討論」や「ネット応援演説」などの企画を実施しました。